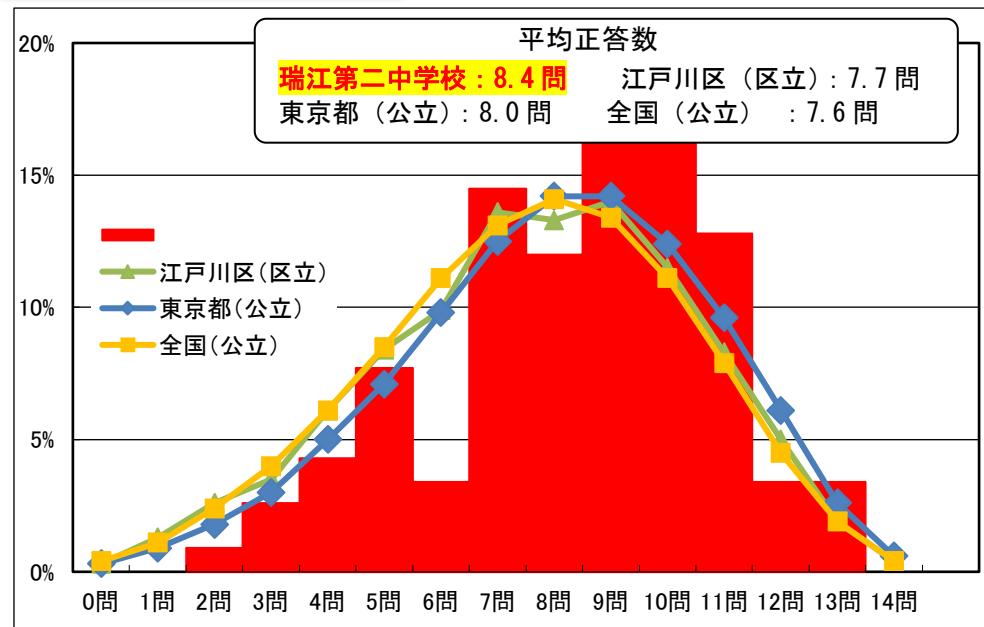


令和7年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】瑞江第二中学校

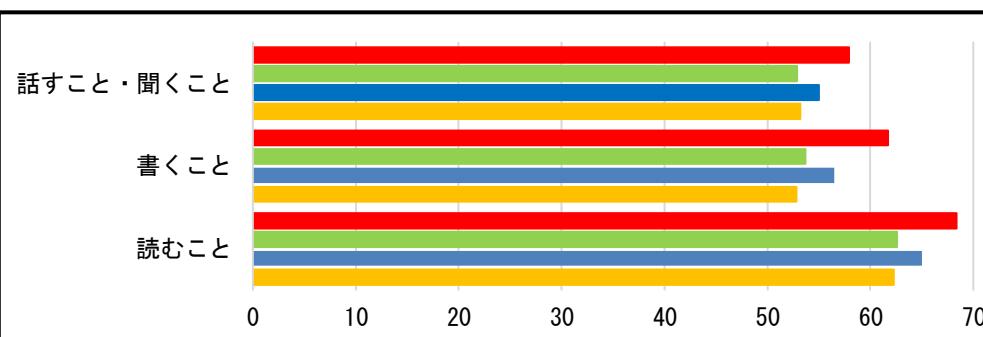
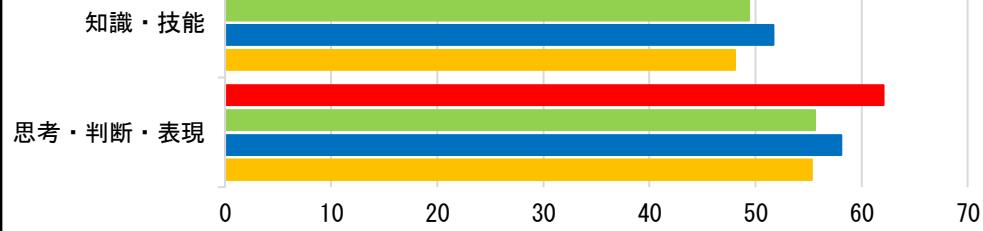
正 答 数 分 布



＜四分位における割合(都全体の四分位による)＞

「領 域 別」 の 結 果

■瑞江第二中学校 ■江戸川区（区立） ■東京都（公立） ■全国（公立）



上位 ← → 下位

国語	A層 10~14問	B層 8~9問	C層 6~7問	D層 0~5問
瑞江第二中学校	38.4	28.2	17.9	15.5
江戸川区（区立）	27.1	27.2	23.5	22.2
東京都（公立）	31.2	28.4	22.3	18.1
全国（公立）	25.8	27.5	24.2	22.5

【平均正答率の差】

	瑞江第二中学校	60.0%
江戸川区（区立）	55.0%	
東京都（公立）	57.0%	
全国（公立）	54.3%	
都との差	3ポイント	

【分析結果と授業改善に向けて】

・都の平均と比べて、「知識・技能」は 2.6 ポイント下回っているが、「思考・判断・表現」は 4.0 ポイント上回っている。

＜授業改善＞

文章の読解を通して、筆者の意図を正確に読み取ることや、生徒自身の意見を書くことを重視していく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒を A、B、C、D 層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。